

【グループワークの進め方】

- ① 進行役・書記・発表役を決定
- ② グループワーク(40分)  
 下記2テーマのうち、事務局が班ごとにあらかじめ指定した1つについてグループワークを実施。  
 ・進行役の方は、参加者全員が発言できるように進めてください。  
 ・書記の方は、出た意見を机の上に用意した紙に記録してください。
- ③ 意見交換(20分)  
 グループワークで出た意見を班ごとに発表。発表後、全体で意見交換を実施

(テーマ①)急性期治療後の転院、在宅療養への円滑な移行のための方策

＜観点＞

- この地域で、急性期から回復期や慢性期の病床、在宅療養へ円滑に移行するために求められる仕組み  
 (例えば、急性期→回復期・慢性期と、回復期・慢性期→在宅の各段階に分けて検討)
- 上記の仕組みを実現するために、地域に必要な機能の病床
- それぞれの立場から、地域で取り組めること。(また、取り組んで欲しいこと)
  - ・病院
  - ・かかりつけ医
  - ・歯科医師
  - ・薬剤師
  - ・看護師
  - ・保険者
  - ・区市町村
  - (・都民)

(テーマ②)在宅療養患者の急変時等に対応・受入できる体制づくり

＜観点＞

- 在宅療養患者の急変時や増悪期に対応・受入可能な仕組みについて
- それぞれの立場から、取り組めること。(また、取り組んで欲しいこと)
  - ・病院
  - ・かかりつけ医
  - ・歯科医師
  - ・薬剤師
  - ・看護師
  - ・保険者
  - ・区市町村
  - (・都民)